

けやきの風

日本共産党湖北台
後援会連絡所
早川 7149-0322
小野 7187-0203
鈴木 7139-3421

財源はある消費税減税

―大企業減税・富裕層優遇の是正

政府は備蓄米の放出を行ないましたが、その効果は米の価格に少しも反映されていません。前年と比べて5[＊]の米価は2倍以上に跳ね上がり、家計に大きな負担となっています。その他の食料品などの物価も軒並み高値となっており、国民の暮らしをどう支えるのか参院選を前に各政党の対応が問われています。

与野党から消費税減税の議論で潮目が変化

与野党から消費税減税を巡る議論が相次ぎ、情勢の潮目が変化しています。日

本共産党は「物価高騰から暮らしを守る緊急提案」（4月16日）を発表し、消費税廃止を目指し緊急に5%へ引き下げをすることを提案。消費税減税が参院選の争点に浮上し、少数与党が減税論に包囲されるなか、日本共産党の提案が、ひときわ現実的で実効性あるものとして受け止められています。

自民党内でも参院を中心に消費税減税を求める声広がっています。石破首相は「高所得者も含め負担軽減される」と否定的。慎重姿勢だった立憲民主党をはじめ、日

その財源をどのように確保するかが鋭く問われています。

所費税5%減税で世帯当たり12万円減税

これに対し、日本共産党は国会論戦で、なぜ消費税減税が必要なのかを新たな論拠と責任ある財源を示して徹底的に追及してきました。田村委員長が、消費税の逆進性によって税負担全体の累進性が失われている実態を告発し、「税制のゆがみ」を根本からたずね論戦を展開。小池晃書記局長は、消費税を5%減税すれば1世帯あたり年間12万円の減税になると指摘し、「物価高対策というなら消費税減税が最も効果的だ」と政府に迫ってきました。

大企業・富裕層への減税・優遇を正し恒久財源を

他党のように減税の対象や期間を限定し、恒久財源を示さないやり方は、一度引き下げた消費税を「再度引き上げる」前提に立つたものです。他方で、恒久財源を国債発行で賄うことになれば、将来にわたって毎年数十兆円規模で借金を増やすことになり、急激なインフレのリスクも高

めます。どれも責任ある財源論とは言えません。日本共産党の提案の特長は、①対象を限定せず一律5%に減税②インボイスの廃止と一体で提案③一時的でなく5%への緊急減税の後は廃止をめざす④大企業・富裕層への減税・優遇をただし、恒久財源をつくる道を示している―の四つです。

減税の相手を富める者から庶民へ変える

恒久財源については、年11兆円にものぼる法人税減税と富裕層への優遇税制、所得が1億円を超えると税の負担率がかえって下がるという「1億円の壁」などを見直して生み出すことを提起。政府や与党も、法人税を減税しても賃上げや設備投資、下請け支援などには回らず、巨額の内部留保を積み上げただけだと認めています。減税の相手を富める者から、庶民へ変える―これが最も責任ある立場の提案です（日刊「しんぶん赤旗」5月5日参照）。

消費税減税を巡る各党の提案		
政党	提案	財源
共産	緊急に一律5%に減税し、消費税廃止を目指す	大企業・富裕層の行き過ぎた減税・優遇をただし、恒久的な財源をつくる
立民	1年間、食料品の税率を0%に引き下げ	赤字国債に頼らない財源を検討
維新	2年間、食料品の税率を0%に引き下げ	税収増加分で確保。医療費4兆円削減と一体
国民民主	時限的に一律5%に減税	赤字国債を発行
れいわ	消費税を廃止	赤字国債を発行
公明	消費税減税も検討材料の一つ	社会保障の充実と矛盾しないよう検討
自民	現金給付案が頓挫。消費税減税には踏み切れず	消費税は社会保障の重要な財源 (赤旗2025年5月5日付より)

本維新の会、国民民主党などは相次いで消費税減税を言い始めました。しかし、各党の提案（別表参照）は、どれも減税対象や期間を限定しています。とりわけ、



5月5日こどもの日、青空のもと湖北台中央公園にて鯉のぼりまつりが開かれ、和太鼓演奏など多様な催しあり、キッチンカーやお店が出て沢山の子供たちが楽しんでいました。



五月晴れにつつまれた東京有明防災公園には昨年を上回る3万8千人が参加。アメリカは何度も日本を戦争に引きずり込もうとしましたが、日本が戦争をしないでこれたのは憲法九条があったからです（市民連合・東京大学名誉教授佐藤学さん）に大きな拍手がおきました。様々な分断と対立を乗り越えて共同での憲法集会は今年で10年…改憲の危機をはね返してこられたのは憲法集会を中心とした私達のねばり強い市民運動があったからです（総がかり行動実行委員会共同代表・菱山南帆子さん）に同感。当日の朝日新聞では憲法九条を変える方が良い35%に対し変えない方が良いが56%、でした。LOVE憲法世界に平和を！（S・A）

（街路樹）
▼民主主義や法の支配を踏みにじり、市民の自由や人権に猛攻撃を加えるトランプ政権に国民の反撃が続いている▼共和党内ではトランプ人気が続く一方、国民生活の切り捨てや分断をおおる手法は混乱や恐怖を招き、国民との矛盾を深めている。4月19日に米首都ワシントンで行われたデモ行進・集会の参加者は「トランプ政権は去れ」とシュプレヒコールを繰り返した▼トランプ米大統領は25日公表の米タイム誌のインタビューで、就任からこれまで「大統領として大いに成功している」などと自画自賛した▼しかし国民世論はまったく逆。米ABCニュースが発表した世論調査によると、トランプ氏の大統領としての働きぶりを「支持する」と答えたのは39%。「支持しない」は55%に上った。「過去80年間のどの米大統領の就任後100日の支持率よりも低い」と報じられた▼経済政策を巡っては72%がトランプ氏の政策が景気後退を引き起こす可能性があると回答。特に米経済を活性化させるとしてトランプ氏が推進する関税政策には反対が64%と、賛成の34%をはるかに上回った▼トランプ関税はとんでもない愚策。いままでの国際通商秩序を解体するもので、「強いアメリカ」をよみがえらせる「どころか、逆効果。無知、無謀、無神経の「三つの無」だ」としか思えません。とエコノミストの浜矩子さん。（H・H）

※湖北台後援会「けやきの風」のニュースは、読者のみなさんのカンパで発行しています

日の黒いうち、核廃絶、むずかしいが続いていく…

日本被団協代表理事
家島昌志さん

4月29日、あびこ市民プラザで、原水爆禁止国民平和実行委員会・我孫子市憲法を考える市民のつどい実行委員会主催による講演会が開かれました。参加110名。話をしたのは家島昌志さん（日本被団協代表理事）（写真）。3歳2カ月の時、広島で被爆。「吹き飛ばされて無傷」だったといひます。母親や姉はガラスの破片が体に突き刺さつ

たということでした。父親は59歳、ガンで死亡。

被団協代表 田中照巳さんの言葉を紹介

被団協代表の田中照巳さんの言葉として「世界よりも日本の本ザバー参加を説得すべきと言われ恥ずかしい思いをした」と紹介。

核なき世界を1日も早く実現すること

現在、地球上には13,000発の核弾頭があり、そのうち4,000発は発

射準備がされているといひます。残り少なくなっている被爆者の証言を受け継ぎ、核なき世界を1日も早く実現することは、全人類と地球の差し迫った問題だと感じました。

小野里定良



戦後80年に思う

紫の風呂敷包み

吉松 千草

ある日、母が私に洋服をくれると云つて洋服ダンスから、服を取り出していたとき、ボンと「紫色の風呂敷包み」をなげて、見るように云いました。それは、戦前の「国債」でした。

父が長女の私にピアノを買つてやると「国債」を買つていたのでした。戦争が始まる一年前から、私達一家は父の勤務のため旧満州の安東（現在は丹東に住んでいて、父は東洋紡の技術者で豊かな暮

らしでした。たので「国債」を買つていたのでした。戦争がはげしくなり父も出征しました。

終戦、運よく父は帰宅できましたが工場は八路軍によって再開され、父も働き始めましたが、内戦の中、国民党軍に追われ、工場の機械と一緒に一家は抑留され、リュック一つで白頭山の近くへ連れていかれました。昭和28年に帰国、母はこの「紫の風呂敷包み」を持っていたのです。帰国してみると「国債」は戦後のものすごいインフ

母は「鉄砲の弾になって飛んでいった」から証金してもくやしいから証品としてとってある」と云つたことを覚えています。

消費税5%への減税はぜひ必要、でも国債の発行はダメ。最近自民党までだしている状況ですが、年間15兆円の財源をどうするかが大きな問題です。消費税減税の財源や43兆円にするという軍事費を国債で増やしていけば将来、インフレや増税になるでしょう。「国債」ということが出てきている今日、「紫の風呂敷包み」が頭に浮かんでくる今日この頃です。

岡発戸滝前不動堂を訪ねて

常磐線天王台駅南口徒歩約20分。台地を背負う恰好で建物があります（写真）。最近敷地の竹藪がある団体によって整備され、明るくなっています。

正面の階段と右と左側からも参拝することができます。「旧滝前山宝積寺か。曹洞宗もと白泉寺末、現在正泉寺管理。白泉寺開山の竹厳宗嫩和尚がここに堂宇を営んだのは、慶長く元和年代と考えら

れる。境内は手賀沼を見下ろす景勝の位置にあり、九世紀にさかのぼる寛平年中に平高望が空海作の不動尊像をまつたところとの由緒が語られている。ところで、古代の堂は寛和二年（九八六）に損壊して、不動尊像は中峠一里塚の東に遷され、さらに中峠照明院に引き渡された。そして、いまは中峠不動尊の像の胎内に納められていくという。：境

東側には大きな

内には『滝前山宝積寺、維時寛政十一己未（一七九九）正月吉日』と刻む不動明王の石像があり、…、宝積寺と称する不動尊信仰の堂庵があったと思われる。…、ここを第三十六番土佐の青龍寺写しの霊場とすることになり、やがて大師堂も建てられた。ついで文化十三年（一八一六）には、現在みる不動堂が建立されたのである（『我孫子市史』）。



※法律相談（相談無料）・岩井事務所にて毎月第4木曜日（2時〜4時）開催しています（事前に〆ご連絡ください）047・188・2141

文芸欄

短歌

「有明」に行かれずに無念、

家てひとり護憲プラスタ高く掲げる

イーロンもGAFAMも揃う就任式

これは世界支配の露骨な野望

句帳持ち春風受けてペダル漕ぐ

三丁目 松永美穂子

雨上がりひとときわ映えるつつじかな

七丁目 山里 歩

川柳

一国主義同盟国をも敵にする

五丁目 一言有三

糖尿がよこ目喰らうあんこ餅

七丁目 鈴木 完吉

※寄稿・投稿をお待ちしています

我孫子市議団
ホームページ
(<https://jcp-a-biko.com/>)



政治革新の道しるべ、
真実をつたえ希望をはこぶ新聞です

しんぶん赤旗

日刊紙●月 3497円
日曜版●月 990円
※こちらから申し込めます
日本共産党本部QRコード→

